町報
第106号
発行所
宮崎県門川町
門川町役場
電話140番
印刷所
宮崎県門川町
工藤印刷
電話143番

議会報告

昭和四十四年門川町議会第六回臨時会が十月二十日招集され会期を一日間と決定したあと、町長提出議案等六件について審議されましたが、いづれも原案どおり可決されました。

以下その概要について御報告いたします。

★議案第五十七号町界町名の変更について

※この議案は門川都市計画宮ケ原土地区画整理事業の換地処分に伴って、区画整理地区内及び当区域に沿接する区域外の一部について町界町名の変更を行うものであります。

この町界町名の変更区域内には、現在字名が数字にまたがり、地番についても不規則な地番が付設されておりますので、区画整理の換地処分を機会に町界、町名を整理し、整然とした市街地といたしたいため、法律の定めるところによって新たな町界町名に変更しようとするものであります。

このことについては、町界町名地番審議会において充分検討が行はれて参ったのであります。

町界町名設定の内容は町割については中通央線を境として東西に二分し、中央通り線から東側鉄道までを東栄町、西側を山界及び水路を境にして西栄町と名づけたのであります。

なお丁、目は従来の字名を廃止し、東栄町を一丁目より四丁目までとし、西栄町を一丁目より三丁目までに区分いたし、その丁目の区域内に数街区を設け更に地番は左廻りの順により符号をつけて整理することとなつたのであります。

★議案第五十八号土地買収契約について

※この契約議案の提案理由は、既にご承知のとおり日向、延岡地区新産業都市の中心部に位置する門川町は将来この地域のベットダウンとしての開発が要請されているにもかかわらず、地価が上昇し、公常住宅建設用地の確保にも非常に困難を来すようになっているのであります。

栄ケ丘（カギ田団地）につきましては昭和三十九年から昭和四十三年度まで五ケ年間に一〇七戸の公営住宅を建設して参りましたが完全に建設用地を消化し尽してしまったのでありますそこで差当り建設を急がねばならない昭和四十四年度分公営住宅用地二十戸分を含めて用地の買収を行うものであります。

なお契約の内容は次のとおりとなっております。

一、土地の所在地
門川町大字門川尾末字橋の口、七、三八五番地の一外三〇筆

二、面　積
一八、七四九平方米（五、四六六坪）

三、買収目的
宅地造成用地

四、買収予定価格
一〇、六六五、七〇〇円以内

※決議案第一号米国の繊維製品輸入制限阻止に関する決議書の提出について

※米国の繊維製品輸入制限問題は最近新聞テレビ等で報道され目下政治的、経済的重要な課題となっていることは既に御案内のとおりであります。

米国は米国内繊維産業を保護するため繊維製品の輸出国に対して輸出に制限を課そうとして根強く働きかけております。

既に綿製品については協定によって多年にわたって輸出規制が行はれておりますが、米国は更に化合繊と毛製品についても、国際的取極めにより輸出規制をするよう要請しているのであります。

米国は自由世界のリーダーとして元来自由貿易拡大の主唱国であり関税引下げを推進し、我が国に対しても資本自由化の促進と、農産物の残存輸入制限の輸入自由化を強く要求しておるところでもあり、この度の繊維品における輸出国に対する自主規制の要請は全く矛盾しその良識さえ疑はれると言はれているのであります。

確かに米国への輸入は増加しておりますが、米国の国内消費産業は極めて膨大であって輸入品の占める割合は、まことに僅少であります。

この度米国に派遣された日本調査団の調査報告によつても米国の化合繊維産業は世界最大、最強と言はれ業績は上昇し最近においても生産、販売利益、雇用のすべてにおいて好調を示しているもののようであります。

一方我が国の繊維産業が輸入制限によって受ける影響は極めて重大であります

日本の繊維品は昨年度において全世界向輸出の二五%が米国輸出であり、また化合繊維はその生産の五〇%が輸出されるもので、輸出の消長は我が国繊維産業の将来を左右するものであります。

我が国の繊維産業界は輸出に将来をかけ企業の近代化合理化等構造改善に努力を傾注しており、もし輸出に制限を受けることになれば百九十万人の従業員をかかえる我が国繊維産業は深刻な打撃を受けることは明らかであります。

次に本町に及ぼす影響について考えられますことは門川町は、日向、延岡新産業都市の中心として社会資本の充実と共に日に日に都市化の現象を呈しておりますがこのこともまた、日向延岡地区に進出している企業及び今後進出するであろう企業との関連なしには考えられず、将に不離一体と言へるのではないかと存じます。

延岡市には既に日本有数の大企業である旭化成があり創業以来門川町とは政治的経済的に密接な関係を持ち続けて参っているのであります。

さらに日向、延岡新産業都市建設の方向としては旭化成及びその関連企業を中心とした繊維産業による工業開発が望ましいと言はれております。

細島臨海工業地帯には既に旭合繊、シンメイ産業、旭コード等繊維企業が進出しておりその他地区内には数社にのぼる繊維企業が操業を開始し、更に今後ともこれら繊維産業の進出が想定されており、これらの繊維産業の伸展による因果関係は門川町の発展にも極めて密接な関係があるものと考えられるのであります。

現在全国的に、大企業、中小企業はもとより、産地における政治経済の各界を挙げて米国の繊維製品輸入制限の阻止に活発な運動を展開しているところでもあり、本町議会においてもこの問題を重視し、政府に対して強力にこれが阻止のため万全の努力を払われる様要請するため決議し、それぞれの機関に決議書を提出することとなったのであります。

★決議案第二号基本農政確立についての決議書の提出について

※日本の農業は、今日あらゆる部面において大きな障害に遭遇する事態を招いております。

即ちその第一点は輸入農産物を含めて農畜産の供給はおしなべて過剰傾向にあり、殊に過剰米をめぐって食管制度の動揺をはじめとして農業所得は頭打ないしは低下が現実の姿となって現われて参ったのであります。

第二点は、世界的農畜産物の需給緩和を背景としてその輸入圧力が日を追って増大し、国内農業にとって大きな脅威となりつゝあることであります。

例へば、農産物の残存輸入制限緩和ないしは自由化として米国のグレープフルーツが昭和四十六年六月から我が国に輸入される見通しとなりみかん生産者にとって重大な脅威となる等農畜産各部門にわたって新たな問題が提起される事態となったのであります。

第三点は人口の都市集中によって農山村地域は益々過疎化し農業の継続的経営農民の文化的、社会的生活の維持を困難なものとしていることであります。

最近総合農政の政策が推進されようとしておりますが、このままの状態が推移いたしますならば、我が国農業はその矛盾を拡大しながら衰退し産業としての地位が崩壊することが予想されます。

この様な状勢に対処するため、我が国農業の安定と国民食糧の自給を確立するには緊急にしてかつ重要な課題であります。

よって門川町議会においては政府に対して総合農政の基本対策を速やかに確立し、その実現を期するよう要請するため決議すると共に関係機関に決議書を送付することとなったのであります。

★陳情第四号町道門川農高線の舗装工事の延長について

※この陳情は県立門川農業高等学校ＰＴＡ会長並びに同高校長から提出されたものであります。

陳情の理由は町道上ノ町小園線から分岐する町道門川農高線の舗装をお願いしたいと言うものであります

本路線は既に町において延長二九〇米の内一〇〇米については舗装工事を実施しているのでありますが、残り一九〇米が未舗装となっております。

最近自動車の増加と、学生の自転車、バイクの通学が目立って多くなり、かつ道路そのものが傾斜があるため、生徒の交通安全の面からも舗装の必要性が痛感されるところであります。

議会といたしましては、陳情の趣旨とその必要性を採択することとなったものであります。

★所管事務調査「犬管理事務所設置」について

※犬管理事務所とは、野犬又は不用犬を捕獲しそれを一定期間抑留保管したあと、処分する施設であります。

県では県内地域を数地区に分けてこの施設を設置し野犬又は不用犬による災害を防止し環境衛生の向上を図っておりますが本年度は県北地区にこの施設を設置する方針で門川町が県北地区の中心地であるから施設を設置させてほしいとの要請がなされていたのであります。

この問題は本会議における協議事項として執行部から趣旨説明が行はれましたが議会においては施設から生じる公害発生の問題、住民感情、施設の設置場所の適否等充分検討する必要があるとしてこれを文教厚生常任委員会に付託して閉会中の継続審査としたのであります。

貯蓄で豊かな生活を

貯蓄推進対策協議会開かる

去る十月十一日町内各金融機関の代表及び商工会長さんの御参集を願い本町における貯蓄のあり方、貯蓄をするための方法等につきそれ〴〵の立場より貴重な御意見が出され有意義のうちに協議を終ることが出来ました。

以下その概要をお知らせいたします。

(1)最近のレジャーブーム無計画による設備投資（例へば自動車購入等）のために貯蓄がのびなやんでいる

(2)投資するものが再生産性がないため貯蓄の出来ない大きな原因になっている。

(3)最近は各団体等それぞれの機関において資金の融通が案外楽に出来る関係上借金に対する考え方が余りにもあますぎる感がいたします。必要な時に金を借るのも結構ですが努めて自分の金を備蓄する様心がけるべきではないでせうか。

(4)職場預金を励行しませう職場で働く人達の給料は一月分を全額家庭に持帰る必要もないでせう。家に持帰るものは取敢ず必要最少限に止め残りは一応預金しましよう。

(5)欲しいものは買はないように心がけませう。必要なものは良い品を安く買うようにしましよう一たん商店に入りますといろんな物が目につきます、あれにも手を出し之にも手を出し持って帰ると案外不必要なものがたくさんあります。よく考えて買いましよう。

(6)門川町の貯蓄をふやすためには努めて品物は町内の店で買うようにいたしましよう。

現在門川町で半分以上の方々が延岡市や日向市で買物をされているようですがそれ丈門川町のお金がよそに出ていくわけです。よく〳〵お考えになっていただきたいものだと思います。

今後は消費ムードは益々高まりつゝありますが、生活の健全性をそこなわないよう気をつけましよう。

秋季乳児検診について

近年赤ちゃんの体位も非常によくなり乳児死亡率も年々減少の傾向を示しています。

健全な優良児の育成を奨励する為次の日程により検診を実施致します。

一、日　程　表

二、検診対象者

昭和四十三年九月一日から昭和四十四年八月三十一日までの出生児

主　催　日向保健所

月日	曜	時間	検診場所	地区
一一、一八	火	九、〇〇～一〇、〇〇	中央公民館	西門川
〃	〃	一〇、〇〇～一三、〇〇	〃	浦部
〃二四	月	一三、〇〇～一四、〇〇	〃	財部

昭和四十四年度下半期経口生ポリワクチン（生ワク）投与について

このことについては次の日程により実施致します。

一、日　程　表

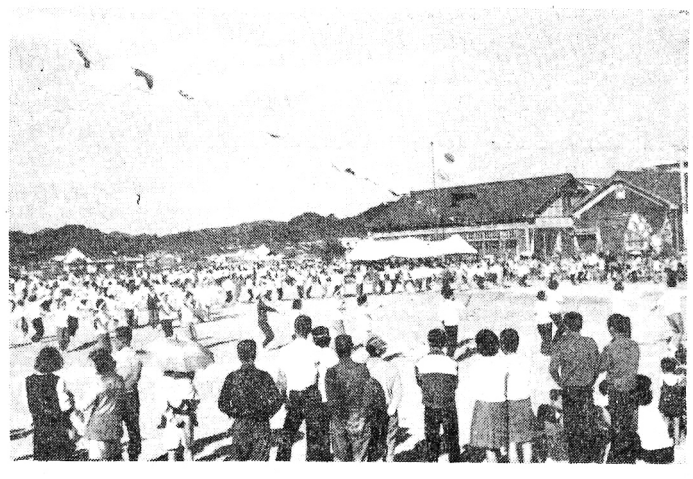
二、対　象　者

昭和四十三年五月一日から昭和四十四年七月三十一日までに生まれた者

三、料　金　Ａ階層六〇円（町民税が均等割額をこえる世帯）Ｂ階層無料（〃以下の世帯）

月日	曜	時間	投与場所	対象地域
一一、一〇	月	一三、三〇～一四、三〇	上井野公民館	西門川地区
〃一一	火	一三、三〇～一五、三〇	中央公民館	門川、尾末地区
〃一二	水	一三、三〇～一五、三〇	加草公民館	加草、庵川地区

盛会に挙行された町民体育大会!!



十月十日くっきりと晴れ上がった秋空の下に、老若男女数千の町民が参加され開催された第三回町民体育大会は、未だかつてない盛会な充実した大会でありました。

大会は、各分団の入場行進に始まり、前年度優勝尾末分団より優勝旗の返還、大会長あいさつ、力づよい選手誓言と進み、いよいよ競技開始となるころは選手観衆共、いざ戦わんかの意気に燃え、会場は最高潮に達しました。

このように各分団の健斗により、終始緊張のうちにも大観声、爆笑、だれもが時間のたつのも忘れ、競走に団技に、舞ように熱中し、ほんとうに楽しい一日でした。このように町民が心を一つにして融和、団結をまのあたりに見たとき、必ずやこの教訓が町発展のために大きく役立つことでしよう。

最後にこの大会に温い御支援と御協力して下さった町民各位に心からの感謝を申し上げます。

尚、成績はつぎのとおりであります。

総合の部
優　勝　草川分団
準優勝　尾末分団
三　位　門川分団

リレーの部
優　勝　草川分団

以上の各分団に優勝旗、優勝杯、トロフイーが贈呈されました。

教育委員会

選挙における投票所の増設と再編成について

去る十月十四日選挙管理委員会を開き満場一致で別表の通り投票区の増設及び再編成をすることに決定いたしました。

投票区を増したいたしましたその主な理由を申ししげます。

選挙人が投票するためには単に主権者意識の昂揚のみでなく投票そのものも地理的条件、交通事情、選挙人の集団状況等その他の特殊性を充分考慮して選挙に於ける利便を図っていかなければ完全な選挙執行の目的を達成することはできません。又最近の都市化の進展に伴なって町の中心部は過密化の現象を呈する様になり既設の投票区をその尽存続して投票管理事務を執行することになりますとかなりの無理を生ずる様になって参りました。

殊に第一投票区（五十鈴、南町、上の町、本町、東栄町、西栄町、栄ケ丘、竹名）に於いては有権者数は九月三十日現在で三、一四九名となって参りましたが、この様な多数の有権者が投票当日限られた時間に一ケ所に集中するということは投票事務の円滑化もとより投票所在復時の事故の発生にも問題があると考えられる訳であります。

即ちこの第一投票区の有権者の大半は危険な踏切の通過と寸時も油断出来ない自動車交通に怯えながら投票所に行かねばならないのが現状であります。

最近の自動車の増加は目覚しく将来益々道路交通は輻湊してまいることが予想されますし更に町の中心部は官庁周地区第一次区画整理事業の完成によって日毎に住宅の建設が行なわれ又宮崎開発公社による分譲住宅も造成されており、加えて町独自の地域開発も進められつゝありますがこのことは現在施行中の中須土地区画整理事業の進捗と共に町の中心部に人口が集中することを約束するものであります。

この様に展望してまいりますと現在に於いても勿論将来の人口の増加、交通事情の悪化等勘案いたしますと、第一投票区を分割再編成し、新たに東栄町、西栄町を中心とした投票区の増設が望まれこれによって有権者が安心して投票ができ且つ選挙事務が迅速正に執行できる態勢を整えるべきであるとして増設することに決定されたのであります。

只こゝで問題になるのは従来第三投票区（加草区域）であった中村地区でありますがこれについても前述したとおり踏切通過更には旧国道、新国道十号線の通過という面から考えた場合に、やはり新設される投票区にはいれるべきではなかろうかとの結論に達し中村地区は新設された投票区に編入することに決定したのであります。

以上投票区増設についてその理由を申し述べましたが投票区名及び行政区域は別表の通りであります。

別表

投票区名	投票区の区域
第一投票区	五十鈴（上橋、千田の木）南町（古川、本村）上の町、本町
第二投票区	東栄町、西栄町、栄ケ丘中村、竹名
第三投票区	旭町、尾末東（上の山）後向、中尾、下納屋、上納屋第一区、第二区、第三区
第四投票区	加草、第一区、第二区、第三区第四区、第五区
第五投票区	庵川西、庵川東、牧山、谷の山
第六投票区	城屋敷、小島、丸口、中山
第七投票区	小松（大池、末長）上井野（庭谷）、大内原
第八投票区	三ケ瀬一円
第九投票区	松瀬（駒瀬）一円

都市計画審議会委員決る

新都市計画法の施行にともない、今回本町の都市問題を審議していただくため町長の諮問機関として、都市計画審議委員を十月二十五日付で左記のとおり選任いたしました。

記

一、学識経験のある者
農協長　大野　淡
土地改良理事長　米良　次治
漁協長　山口常太郎
商工会長　山田　末義
土木事務所長　平島　久利

二、町議会の議員
議長　高橋　勝義
議員　戸高　実
和田　一夫
松沢　春蔵
岩井　徳栄

三、町の職員
助役　小野　章
企画課長　宮田　学
農林課長　松田武芳

町内青年大会開催

文化に強くなろうと、町内青年会員が日頃研鑽、練磨、習得した、意見、演劇、そして生活文化の展示を発表し、広く町民の皆様に青年活動を理解していただこうと左記により青年大会を開催することにいたしましたので町民各位の多数の御臨席を賜わり、観覧願いしていただくよう、お願いします。

☆主催　門川町青年団協議会
☆後援　門川町教育委員会
☆期日　昭和四十四年十一月十六日（日曜日）
☆場所　中央公民館
☆行事日程
尚　生活文化の展示は第一会議室で行ないます。
教育委員会

時間	行事
8.30	受付
9.00	開会式
9.30	主張発表大会（青年）
11.00	記念講演
12.30	芸能（演劇（コーラス））
16.00	閉会式
16.30	

国民年金普及推進月間

老後を豊かに暖かくたのしく!!

国民みんなが、年金につながりをもつようになっているのは、ご存知のとおりです。

国民みんなが、**恩給を!!**

農業、漁業その他自営業の人々に対する年金制度で、国民皆年金体制が整って早一年すぎました。

職場での年金に加入していない人は、みんな国民年金に加入しなければなりませんが、まだ加入していない人が本町にも五十数名あります。

これらの人は早く届をしないと、国民皆年金体制のもとで一生年金がもらえません。

国民年金は二〇才から六十才まで加入して最低二十五年かけなければなりません。

現在昭和九年以前生れの未加入者は、今から六十才までには定められた期間に足りないことになりますので、このまゝでは年金がもらえず一生後悔しなければなりません。

未加入者（本人あて連絡ずみ）は、すぐ加入の手続をしてください。

すると、不足期間の分を納めて下さい。

又加入していても、長期の滞納者は、定められた期間が足りないのは、未加入者と同じです。

◎あなたの場合はどうでしょうか?

年令によって保険料を納めなければならない最低年数が定められています。

例えば、今五十才の人は十四年納めなければなりません。

しかし、六十才までにはあと十年しかありません。納める最低年数に四年不足しています。

みんながもらう時になって〝しまった〟と思っても間に合いません。

あとの祭りにならないようすぐ加入手続をしてください。

保険料未納の方は早目に納めて下さい。

◎◎◎

延岡地区 消防操法大会開催 第十三部優勝す

去る九月二十八日延岡市岡富中学校々庭に於て、延岡市、門川町、北郷村、北川村、北方村、北浦村の一市一町四村の延岡支部主催による消防操法訓練大会が開催され各市町村より選抜された最優秀部及部員による演技が行はれ本町より自動車の部で第十三部(栄町)可搬の部で第五部(上ノ町千田ノ木、本村、古川)が延岡市長始め各市町村長及消防関係者、来賓多数出席の中で日頃の訓練を遺憾なく発揮され、自動車の部では第一位の栄冠を獲得され又可搬の部も第一位にはなり得なかったが良くその技能を発揮された功績は団長を始め幹部並びに団員の日頃の努力の賜ものであり町民一同心より感謝の意を表するものであります。

団員の方々に対しましては来年度の県大会を目標に一層のご精進をご期待申上げますと共に本町消防活動のためにご努力頂きますようお願い申上げます。

民生委員協議会 知事表彰に輝く

本町の民生(児童)委員協議会が、去る十月二十八日宮崎市で開かれました。第十九回宮崎県社会福祉大会の席上、民生事業の功績が特に優秀であり、社会福祉の向上に寄与されたということで、県知事表彰を受けられましたのでご紹介申し上げます。

町老人クラブ総会 11月25日に 中央公民館で開く

現在、本町には十二老人クラブがあり、会員五六三名が加入し、老後の生活を健全で豊かなものにし、老人の福祉の増進を図ろうと各クラブとも、毎月、クラブ単位ごとの例会を開くなど活発な活動運営をいたしております。

去る十月三十日には、各クラブ会長連合会を開きました。役員の改選並びに総会開催について協議いたしましたその結果、次の方々が選任されました。(敬称略)

会長　長友　正
副会長　白木　福蔵
監事　中田丑之助
理事　〃　松田　金成
〃　日高　又市
〃　河野　徳治

総会につきましては、老人クラブ結成以来はじめての総会でありますので、クラブ会長連合会を開きます。

移動交通安全教室の開設御知らせ

今年も秋の交通安全運動が去る十月六日から十日間行われ、運転者はもとより町民各層の御協力により、交通安全の啓蒙をはかりましたが、結果は全国的に昨年より五六%も多い事故発生を見ており、充分な効果は残念ながら上っていません。

しかし私達は、被害者本人はもとより、その家族や友人、知人など多くの人々を悲しみのどん底に突き落しています。

この交通事故の激増をこのまま放置して置く事は許されません。本県の交通事故の三六%は国道十号線で起きており、門川の場合も街を二分してこの十号線が通っており、今迄もしばしば重大事故が発生しており、交通事情は安閑としてはおれません。

最近のように激増します交通事故には、道路の改良や安全施設の整備は勿論必要で御座居ますが、やはり運転車、歩行者をとわず、ひとりひとりが正しい交通道徳を守っていくことによって、はじめて事故をすくなくしていけるのだと思います。

かような観点から今回町では県当局の御指導を受け次の日程により第一回目の**「交通教室」**を開く事にしておりますので交通法令講習の受ける機会のない一般の人とくに主婦、老人の方達の多数の御参加をお願いいします。

記

とき　昭和四十四年十一月二十七日(木曜日)午前十時開校
午後二時閉校

ところ　中央公民館(体育館)

尚当日別室にて午前十時から午後四時まで**「巡回交通事故相談」**も行われますので御利用下さい。

門川町住民実態調査についてお願い

本町に居住している住民の実態調査が十二月一日現在で実施されることになりました。

この調査は住民基本台帳法に基き行なわれるもので皆様の利便を考慮して、あらゆる届書等の基本をなすものです。

以上のように住民にとりましては非常に重要な調査でありますので調査員が訪問した際には是非ご協力下さるようお願いします。

申告所得税 第二期分の納期

十一月は申告所得税第二期分の納税の月となっています。(本年は十一月三十日が日曜日のため納期限は十二月一日になります)

振替納税をご利用のかたの納付書は税務署から直接振替利用先の金融機関に送付し、十二月一日に預金から振替納税することになっておりますので預金が不足にならないよう早目に預金の準備をお願いいたします。

また振替納税を利用されていないかたの納付書は十一月二十日頃お手許に送付しますから銀行または最寄りの郵便局から早目に納税して下さい。

延岡税務署

せ下さいまして、ぜひご出席下さるようお願いいたします。

日時　十一月二十五日
午前十時から
午後一時まで

納税者の声を聞く旬間の行事について

本年も例年にならい来る十一月一日より十日までの期間にわたり納税者の声を聞く旬間が別表の通り実施されます

延岡税務署

「納税者の声を聞く旬間行事表」

月日	曜	時間	行事	対象	場所	摘要
11.1	土	8.10～	作文入選者表彰	高千穂中学入選者	高千穂中学	署長朝礼の際表彰、生徒数　660名
		8.30～9.30	租税教室	〃　3年全クラス	〃	学校よりの要望(スライドを含めて)223名
				法、所滞納各2あて	高千穂地区	所得税課長、法人税課長
		10より	納税者訪問	〃	延岡地区	総務課長
				〃	日向地区	徴収課長　間税課長
11.4	火	10～12	一日署長、課長	延岡市婦人連絡協議会会長	署内	会長ほか5名
		13～13.20	署内見学	市婦人連絡協議会役員	〃	会長ほか50名(婦人協議会役員35名、婦人団体協議会役員15名)
		13.30～15	婦人会座談会	〃	署内会議室	〃
11.5	水	13.30～15.30	三者共催声を聞く座談会	各業界ならびにサラリーマン代表者等	商工会館ホール	延岡県税事務所、延岡市役所
11.6	木	11～13	納税表彰式	土々呂商栄納税組合 梶井昭利 甲斐松雄 高千穂町青色申告会	署内会議室	
11.7	金	13～15	三者共催声を聞く座談会	各業界ならびにサラリーマン代表者等	日向市役所　4階会議室	日向県税事務所、日向市役所
11.8	土	8.20～8.30	作文入選者表彰	日向中学校入選者	日向中学校	署長朝礼の際表彰、生徒数　1.200名
		11～11.30	署内見学	延岡中学校	署内	各クラス代表50名
		11.30～12.30	作文入選者表彰および租税教室	日向中学校3年代表 延岡中学校全クラス代表	署内会議室 〃	〃 〃
11.10	月	10～12	座談会	旧新優モニター43名 モニター法人4名	署内会議室	
		13.30～15.30	〃	〃	〃	21社
11.1～10			図表グラフ類の作成展示 職員創作品の展示 税務相談	高千穂町5日 日向市7日	〃 〃 署内	職員のクラブ活動、部員の創作展示会 署内においては旬間中

食中毒にご注意

ボツリヌス中毒とその予防

さきごろ、県下で発生したボツリヌス中毒事件は、聞きなれない名まえと、はげしい中毒症状で、私たちをふるえあがらせました。そこで今月は、このボツリヌス菌とは何か、これを防ぐにはどうしたらよいかといつた点についてのべてみましよう。

ボツリヌス菌とは

この名前は、もともとソーセージ(腸詰)中毒という意味です。ヨーロッパ諸国では、十八世紀の終りごろから発見されていましたが日本では、昭和二十六年に北海道で発生したのが最初であり、その後東北、北海道方面で、主として「いずし」という、魚の身と米飯野菜等を調味料といつしよに漬け込みして食べる郷土料理から約六十件近くの中毒が発生しています。

ボツリヌス菌には、現在A、B、C、D、E、F型の六種があり、日本の現在までの中毒は、一例を除いてほとんどE型によるもので、今度のようにB型菌によるものは初めてです。

A型はアメリカに多く、B型はヨーロッパに多く発生しており、C、D型は動物の中毒の原因となるものでF型は十一年前にデンマークで発見されたものです。

高い死亡率

ボツリヌス中毒は、他の細菌による食中毒に比べると死亡率がはるかに高く、日本では約三〇%アメリカでは五〇～六〇%の死亡率を示しており、神経系統を侵し独特な神経まひ症状を呈し、視力の障害、嚥下障碍、呼吸困難、腹部膨満、手足の運動まひ等がおこります。ついには、呼吸まひのために窒息死することになりますが知覚神経は侵されないで、意識は死の直前まで明瞭であるという悲惨な病気です。

この中毒は、ボツリヌス菌が食物の中で発育、増殖して形成する毒素によつて起る中毒であり、潜伏期は12～36時間といわれていますが、毒素の量、食品の摂取量によつて、症状の軽重潜伏期の長短があり、ボツリヌス中毒の特有の神経症状が現われる以前に、悪心嘔吐などの胃腸障害が現われるのが普通です。

食中毒のニューフェイス

本県で発生したボツリヌスB型菌による食中毒は、八月二十一日に行なわれた市町村国民年金担当職員事務研修会の夕食(オードブル)が原因と思われ、これを食べた六十四人のうち二十一名が発病し、そのうち三名が死亡するという、はげしい食中毒でした。

患者は二十二日の夜頃から発病していましたが、今まで本県はもちろん東北地方以南の地域では発生したこともない特異な食中毒であり、また摂食者が県内各市町村に散在していたため診察されたお医者さんも、最初は食中毒の疑いを持たなかつたようです。主催した国民年金課が、二十五日になつて、出席した人たちの中に共通した特異な症状が見られるということに気づき、宮崎保健所に連絡して、調査を依頼しました。

二十六日になり、調査が進むに従つて患者の、症状からボツリヌス中毒の疑いが濃厚になりましたので、各病院に対して患者の治療法等について指示しました。

いつぽう厚生省に対して抗千葉県血清研究所から自衛隊のジェット機、警察のパトカーの協力を得て、E型抗毒素を八十本入手し、二十七日の朝までに、延岡市鹿児島市等の各病院に配布し、患者に注射を行ないました。

原因追求に全力投球

いつぽう国立予防衛生研究所のボツリヌス主任研究官坂口博士の応援を得て、食品、糞便、吐物から毒素の検出を試みました。時日の経過で検査も困難を極めましたが、九月一日の未明になつてボツリヌスB型菌の毒素の検出に成功したのです。そこでただちにB型抗毒素の手配をしましたが日本には、北海道衛生研究所に二本あつただけで、さつそくそれを取り寄せて、重症者二名に注射し、一方では、厚生省を通じてアメリカから二十本緊急輸送して患者の治療に備えました。

ボツリヌス中毒を防ぐには

ボツリヌス中毒の発生を予防するには、まず発生の条件を見てみる必要があります。その中毒に至る経路

(1)食中毒菌による食品の汚染
(2)食品中における菌の増殖
(3)食中毒を起す毒素の摂取

という三つの段階に区別されますので、それぞれの段階における予防方法を考える必要があります。

第一に、食品かボツリヌス菌の芽胞で汚染されるのを防ぐことがだいじです。この菌は発育する時に、酸素を好まないので、通性嫌気性菌といわれています。発育に好適な場所以外では芽胞という抵抗力の強い形で、土壌、動物の糞便、海泥に存在していますので、水洗その他の方法で汚染されるのを防ぐことが必要ですが、これを完全に行なうことは不可能といえます。

第二に汚染した芽胞を完全に殺菌することです。しかし、AならびにB型は一二〇℃以上かけなければ完全殺菌は困難です。E型は一〇〇℃数分の加熱で死滅しますので少なくともE型に対しては普通の加熱で安全であるといえましよう。

第三に、汚染した菌の発育を阻止することです。ボツリヌス菌は20℃以下でも良く発育し、毒素を産生しますので、4～5℃以下に保つ必要があります。生で食べるものには特に注意が必要といえます。

第四に、ボツリヌス菌が増殖し毒素を産生した場合その毒素を熱で破壊することであります。毒素は、80℃20分とか、90℃10分加熱することですべて完全に破壊されるので、食べる前に火を通すことによって、どんな食品でも食中毒に対しては安全であるといえますこの秋口は夏に消耗した人間の体力の回復も十分でなく、食中毒にかかりやすいシーズンです。

食中毒らしいと思つた時は、一刻も早く医師の診察を受けて、適切な処置を受けることがたいせつです。